

ITビジネスモデル委員会報告 2015年度 その1

株式会社 FIXER様

「FIXER様会社概要とAzure導入事例」

講師 株式会社FIXER 代表取締役社長 松岡 清一様

2015. 6. 17(水) ソフトバンク本社ビル 11F A-00会議室にて

プレゼン内容のポイントと質疑

1. 今回はFIXERの松岡社長様より、お話を頂いた。

－FIXER社 会社概要

－Microsoft Azure を取り扱うに至った経緯

－価格や機能面でもAWSに比肩出来るようになった

－MS社社長の交代以来、毎月9万ユーザーが増加、年間500のニューリリースを実現している

－実例を多数紹介頂いた

2. 質疑およびディスカッション

Q: AWSとAzureの違いは何か

⇒AWSはインフラとしてのハードウェアで各種機能を実現しているが、Azureはそれをソフトで実現しているため、より柔軟性がある

⇒AWSの現在のシェアは50%位、Azureは17%程度だが、現在の伸び率はAWSよりAzureがずっと大きいため、あと数年で追いつけると考えている

Q: 開発者の話ではAzureには壁があると聞いているがどうか

⇒AWSに比較して開発ツールの自由度は、若干制約があったが、現在は特に問題はなくなっていると考え

感想

- 何処に潜在的なマーケットがあるのか再認識した。
NEWビジネスの立ち上げ/IT部門以外の部署
永続保存するには最適であり、金融機関が検討している事は意外で新鮮であった。また、「AwsはHw」vs「AzureはSw」は説得力があった。
- クラウドで広がる世界／ビジネスモデルという意味で大変興味深く拝聴しました
最近、弊社でもAWSやAzure上にGWを載せたいという案件が増加しております。
AWSとAzureはそれぞれ特徴があり、選択肢の一つとして判断した方が良さそうです。
MtoMデバイス＋プラットフォームは社会的にも、MtoM／IoTとして注目されており、また新しいビジネスモデルとして非常に興味深く、是非とも詳しくお聞きしたいと思います。
- 全体的にわかり易く、非常に面白い内容でした。
弊社は会計、給与、人事、販売管理といったバックオフィス系のPKGメーカーとなりますが、お客様で買取戦略か、チャネル拡大による成長戦略を立てられている中で本日の事例にもあった、ローンチ後のスケールアウトのお話を聞くと、クラウドが非常に有効性があると改めて認識しました。
個人的には、MtoMプラットフォームで記者が取り組まれている事業が、将来を見据えて(若しくは期待して)種まきをされている所に、とてもスケールが大きいなあと感じました。一緒にお仕事が出来ればと思っております。

- 動画配信、ゲーム会社での活用、普段聞けない話が聞けて良かったです。Azureを知り尽くし、グローバルな目線での取り組みは素晴らしいと思いました。プロトコルの異なるM2Mとのインタフェース部品化などは、昭和の時代の通信プロトコル変換と同様の発想であり、新たなデータ収集をしようという発想から新たに生まれたスキマ的ツールであると考えます。今後も新たなニーズ・技術で実現しようとする、そのための新たなツール・技術が生まれていくのと、時代は技術が違えど繰り返すのかと・・・

□Azureの活用事例を知ることが出来て、大変有意義でした。
オンプレのAPをAzureに移行できるか相談したいと思います。

□MS Azureを中心にクラウドサービスを展開しているということで、日本でのクラウドの普及はどのくらいなのかを気にしていました。また、2003サーバーのマイグレーション先として2015年度は本格的なクラウド時代のスタートと良く聞いていたのですが、あまり実感が沸かなかった所での講演で、2020年の東京オリンピックまでの5年間で、日本はクラウドの普及とセキュリティ対策の考え方が、大きく進むだろうと実感する事が出来ました。有難う御座いました。

□クラウドサービスプロバイダの話始めてお聞きしました。

我々が普段接している商談とは話の次元が異なるものでしたが、Azureを使って単に従来型のSIを提案するのではなく、Azureを利用して、いかに顧客のニーズに応えるかを考えている企業であると思いました。また、従来はSIer同士で協業や研修などを実現しているという話は聞いたことはありませんが、Azure Council Experts (ACE) を設立して、協業を推進されているというお話があり、非常に興味深かったです。

□プレゼンは大変興味深く、聞く事が出来ました。ただ、セグメントがエンタープライズとアミューズメント(ゲーム)であり、弊社のセグメントのSMBのビジネスとは対極にあり、あまり参考にはならなかった。もし、弊社のセグメントに合うような話があれば、次回是非聞いてみたい。

AWSとAzureの比較も興味深かったが、Azureがこれほど浸透しているとは思っていなかったのが意外でした。

弊社のユーザはクラウド利用に際して、セキュリティを一番気にしているので、Azureのように勝手に止まってしまうプラットフォームでは、採用が難しい。スリーナイン(99.95%)稼働を保証しているため、これを下回るとユーザに返金しなければならないので。

□Azureでの詳しい活用事例が大変参考になりました。

スクエアエニックス様の200の監査項目突破のお話は各社も参考になったと思います

編集後記

今回のAzureの話はわかり易く、良く理解できた。松岡様の静かなる情熱がじわじわと伝わってきて、このような方が業界を引っ張っていくという実態を大いに感じたセミナーでした。質問の中で出てきた信頼性の話は、MSの方にも質問をしてみたいので、夏以降、そのような機会を設けたいと考えています。

尚、本プレゼンの資料は ありませんが、下記URLからFIXER様のカタログがダウンロード出来ます(会員限定)

<https://www.jcssa.or.jp/memberJCSSA/dl2.php>

以上